

# 記入例

別紙様式第3号

【重要】業績欄の記載に関して、詳細な書式まで見本に従う必要はありません。筆者名、タイトル、雑誌名、巻号、ページ、出版社、出版年月、ISBN番号、DOI、教員資格審査用学術雑誌リストの雑誌番号など、必要事項が記載されていれば問題ありません。実質的な業績確認・審査が可能であれば、書式などの軽微な訂正は求めません。

## 教育研究業績書

MS明朝(和文)およびTimes New Roman(英文)を使用。  
フォントサイズ: 10.5

著書(本)の場合は、ISBN必須

日付: 2021年10月xx日

氏名: 島根 太郎

押印不要

起算年(2016年)と最終年(2021年)は月まで記入

### 1. 著書 A

※(一部の章を執筆した場合(単著あるいは共著))

- 1) 島根太郎・山口次郎: 植物病原菌が生産する毒素の研究法. 植物病原性微生物研究法(鳥取一郎ら編). ソフトサイエンス社, 東京, pp 527-533, ISBN: XXX-XXXX-XXXX-XXXX, 2016.11
- 2) Shimane, T., Koyama, H. and Yamaguchi, J.: Genetic engineering of virus resistance. In: Molecular biology of rice (Tottori, I. et al. eds). Springer, Berlin, pp 257-281, ISBN: XXX-XXXX-XXXX-XXXX, 2017
- 3) 島根太郎: 土と農業. 日本植物貿易協会, 東京, 200頁, ISBN: XXX-XXXX-XXXX-XXXX, 2018
- 4) Shimane, T. and Yamaguchi, J.: Gibberellin receptor and its role in gibberellin signaling in plants. Annual Review of Plant Biology 58: 200-220 (Review), DOI: <https://doi.org/101016/xxxx.xxxx>, 2021.5

分担執筆の場合ページパート(pp)を明記

申請者名にはアンダーライン

資格審査用雑誌リスト番号必須

総説(Review)等の場合、(総説)または(Review)と記入し、原著論文同様DOIを付加

### 2. 学術雑誌 B (リスト掲載有)

- 1) 山口次郎・島取一郎・島根太郎\*: ナン黒斑病菌の雌蕊感染と果袋内果実の発病. 園芸学研究〔雑誌リスト1370〕 52: 779-784 (原著論文), DOI: <https://doi.org/101016/xxxx.xxxx>, 2016.11
- 2) Shimane, T.\*, Koyama, H.\* and Yamaguchi, J.: Estimation of moisture availability over the river basin of the Loess Plateau of China based on remote sensing. Journal of Arid Environments〔雑誌リスト追加予定〕 68: 53-65 (Full Paper), DOI: <https://doi.org/101016/xxxx.xxxx>, 2018
- 3) Yamaguchi, J.\*, Tottori, I. and Shimane, T.: Temporal influences on Landsat-5 Thematic Mapper image in visible band. International Journal of Remote Sensing〔雑誌リスト615〕(in press), (Short communication), DOI: <https://doi.org/101016/xxxx.xxxx>, 2021.8 受理

リンク付DOI必須

リスト未掲載だが、資格審査委員会までに追加予定の場合

論文カテゴリーを記載

受理年月日(印刷中の場合)

### 3. 学術雑誌 C (リスト掲載無)

- 1) Shimane, T., Koyama, H. and Yamaguchi, J.: Estimation of moisture availability over the river basin of the Loess Plateau of China based on remote sensing. Journal of Environments 68: 53-65 (Full Paper), DOI: <https://doi.org/101016/xxxx.xxxx>, 2018

### 4. その他 D

- 1) . . . . .

\* 年代が古い順に西暦で記載(2021年1月の場合、2021.1と記載)  
 \* 起算年(2016年)と最終年(2021年)は月まで記入。他は年のみ記入  
 \* 雑誌名等は省略せず、学術雑誌リストに掲載のとおり記載(注意: 大文字の区別等)  
 \* 学術論文については、リンク付書式でDOI記載必要  
 \* 雑誌名の後に、[ ]書きで“教員資格審査用学術雑誌リスト(最新版)(Excelファイル)”中の、雑誌の通し番号を記入すること。リスト未掲載だが、資格審査委員会までに追加予定の場合は、[雑誌リスト追加予定]と記載  
 \* 申請者がCorresponding Author(CA)は氏名右横に\*を記入。複数CAの場合はすべてに記入。申請者以外がCAの場合、また、CAの明記のない論文の場合は記入不要

(注) 全て西暦で記載する(例: XXXX年X月: XXXX.X)。